

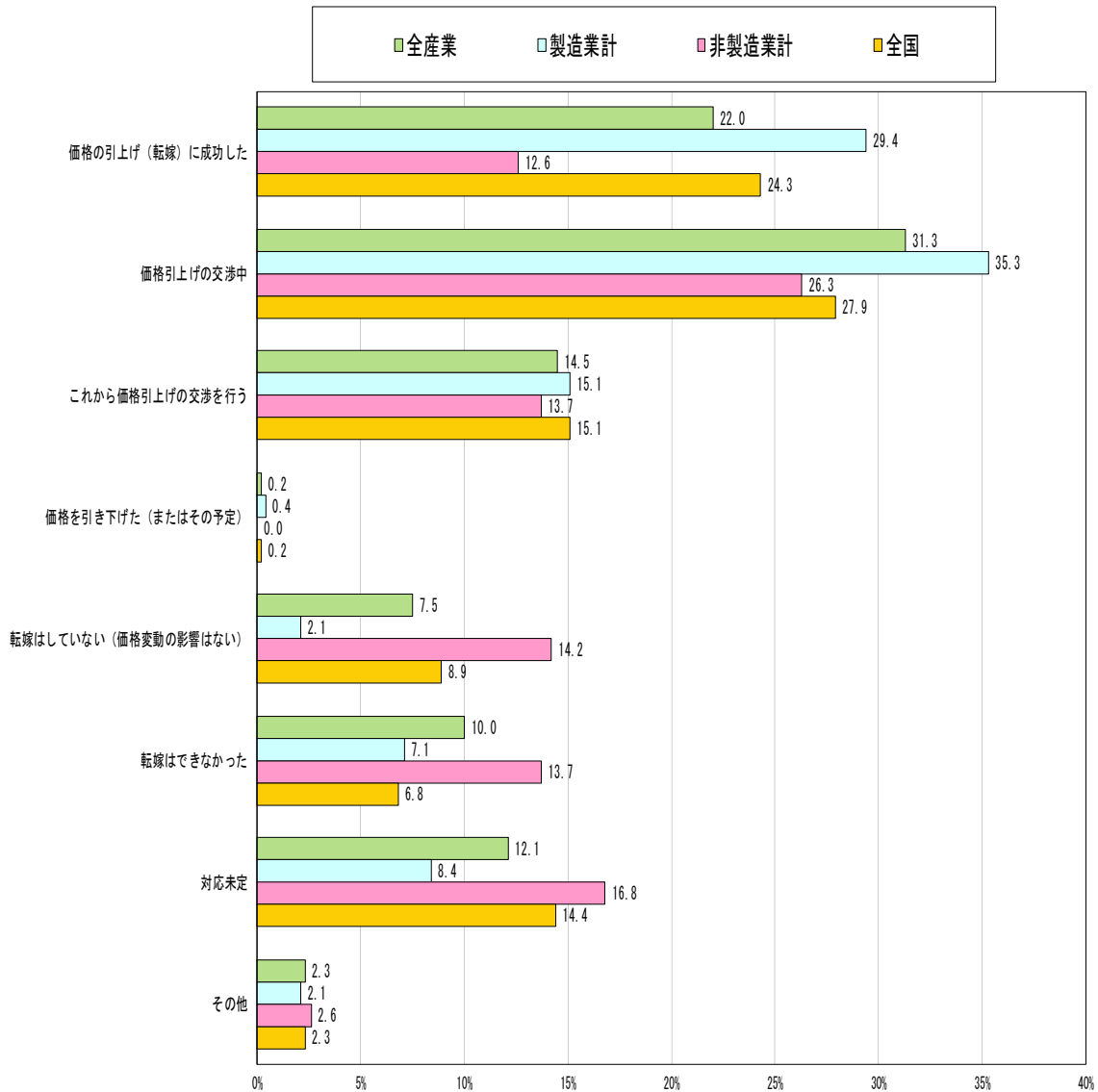
16. 原材料費、人件費（賃金等）アップ等に対する販売価格への転嫁状況

①販売・受注価格への転嫁状況

原材料費、人件費（賃金等）アップ等に対する販売価格への転嫁状況について、全産業で「価格引上げの交渉中」とする回答が31.3%と最も多く、以下「価格の引上げ（転嫁）に成功した」が22.0%、「これから価格引上げの交渉を行う」が14.5%と続いている。

業種別では、「価格引上げの交渉中」が製造業計で35.3%、非製造業計で26.3%とともに最も多くなっている。

第32図表 販売・受注価格への転嫁状況

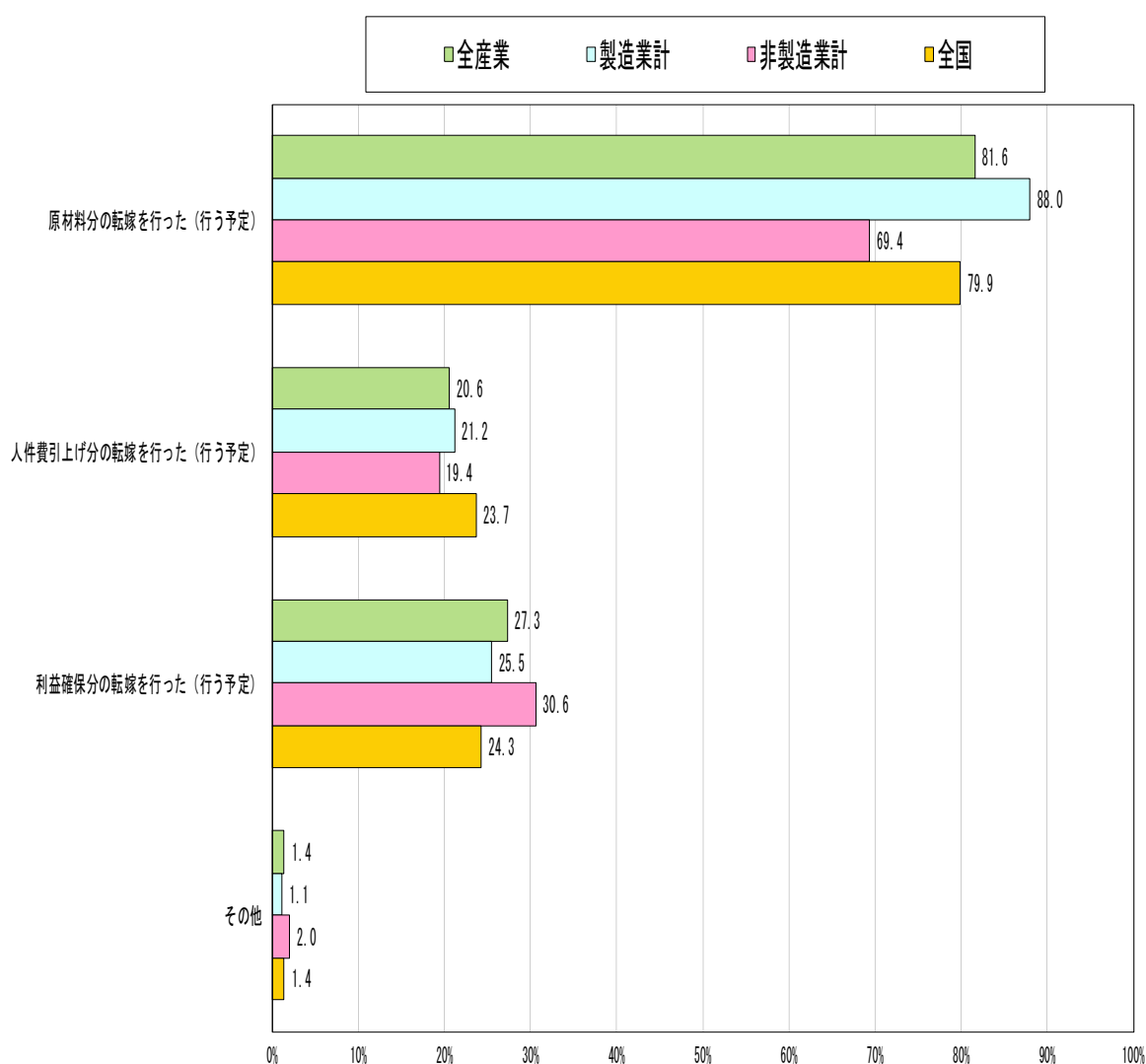


②販売価格への転嫁内容

販売価格への転嫁内容について、全産業で「原材料分の転嫁を行った（行う予定）」とする回答が81.6%と最も多く、以下「利益確保分の転嫁を行った（行う予定）」が27.3%、「人件費引上げ分の転嫁を行った（行う予定）」が20.6%と続いている。

業種別では、「原材料分の転嫁を行った（行う予定）」が製造業計で88.0%、非製造業計で69.4%とともに最も多くなっている。

第 33 図表 販売価格への転嫁内容（複数回答）



③一年前と比較した価格転嫁の程度

一年前と比較した価格転嫁の程度について、全産業で「10%未満」とする回答が40.9%と最も多く、以下「10~30%未満」が32.3%、「50~70%未満」が11.8%と続いている。

業種別では、「10%未満」が製造業計で42.0%、非製造業計で37.5%とともに最も多くなっている。

第34図表 一年前と比較した価格転嫁の程度

